

国不入企第37号  
令和8年3月31日

建設業者団体の長 殿

国土交通省不動産・建設経済局建設業課長  
( 公 印 省 略 )

公共建築工事の円滑な施工確保に向けた  
『営繕積算方式』の適切な運用について

国土交通省では、公共建築工事の円滑な施工確保の一層の推進を図る観点から、『営繕積算方式』の全国への普及・促進を図ることとし、「公共建築工事の円滑な施工確保に向けた『営繕積算方式』の適切な運用について」（令和7年12月10日付け国不建第112号）等において、適正な予定価格の設定や適切な契約変更の実施等、各種取組について実務的により分かりやすく解説した『営繕積算方式』活用マニュアルを参考に紹介しつつ、『営繕積算方式』に係る取組について周知を図ってきたところです。

この度『営繕積算方式』活用マニュアルについて、営繕工事における猛暑対策の拡充、被災地において労働者を遠隔地から確保せざるを得ない場合の費用の積み上げの手法の拡充等の改訂が行われ、別添1のとおり、「『営繕積算方式』の普及・促進について」（令和8年3月31日付け国営積第27号）にて大臣官房官庁営繕部から各地方整備局等あてに通知されるとともに、これを受けて、各都道府県及び指定都市、調査・設計等の発注関連業務を行う業界の各団体の長あてに同内容を通知しておりますのでお知らせします。

貴職におかれては、これらの取組について御理解と適切な対応をお願いするとともに、貴団体傘下の会員企業に対し、周知方お願いいたします。